

平成3年10月29日

としま史跡探訪地図

大根の通った道

江戸時代からの『ダイコン・ロード』清戸道(きよとみち)沿線を探訪

☆31日から豊島区立千登世橋教育文化センターで無料配布☆

江戸時代から庶民の日常生活に欠かせない惣菜として、現在の豊島区長崎地域や練馬区地域などで生産されていた『練馬大根』。その大根を神田市場に出荷する道筋として賑わった『清戸道』(ほぼ現在の目白通り)を中心に現存する史跡を紹介しようと、財団法人豊島区コミュニティ振興公社が『としま史跡探訪地図・大根の通った道』を発行、31日(木)から豊島区立千登世橋教育文化センター(雑司が谷3-1)で無料配布する。詳しくは、同センター・電話3590-1252へ。

この地図では、練馬区谷原交差点から文京区江戸川橋附近までをとりあげ、清戸道沿道5区(練馬区・中野区・新宿区・文京区・豊島区)の史跡など58ヶ所(項目)を、地図と分かりやすい解説で紹介している。

この『大根の通った道』は、昨年10月に同公社の設立5周年を記念して発行され大好評を得た『駒込史跡探訪地図』に続く企画で、一般に自治体が発行する文化財地図と異なり、紹介地域を自区内のみに限定していないことから、庶民の生活文化史をその当時の「地域」の視点で探訪できることが大きな特長。同公社では「街道と呼ばれる道筋には、古くから人々が集まり、生活文化の拠点となっていました。その沿道周辺に多くの史跡が現存するのも、その現れの一つであろうと思われます。この小さな地図を片手に、歴史の小道を探訪していただければ幸いです」と話している。

[地図・解説で紹介している主な史跡]

豊島園・練馬城跡(練馬区向山)

おとめ山(新宿区中落合)

石神井川

関口芭蕉庵(文京区関口)

哲学堂(中野区松が丘)

護国寺(文京区大塚)

江古田獅子舞(練馬区江古田)

長崎アトリエ村(豊島区千早)

長崎獅子舞(豊島区長崎)

雑司が谷鬼子母神と御会式(豊島区雑司が谷)